

田楽座いんざい公演

コロナ禍乗り越え大盛況



「田楽座いんざい公演」で熱演する田楽座の団員たち

日本各地の祭ばやしや太鼓などの民俗芸能を上演する芸能集団「田楽座」の公演が10月10日、印西市大森の市文化ホールで開かれた。田楽座の印西市公演は初めてで、NPO法人「いんざい子ども劇場」が主催した。今回の公演は、印西市本郷地区で活動している「本郷太鼓」の本橋和恵さんが田楽座の太鼓ワークショップで知り合ったことから印西市公演の話が持ち上がり、同劇場が取り組んでいる米づくり体験との関連で公演に至ったという。

当初は田植えや稲刈りを始め、田楽や神楽などの民俗芸能を体験する里山体験プログラムの一環で、昨年公演の予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止。今年に入つてようやく実現できた。

田楽座の杉幸司朗さんは

「祭りの力というもので、弱まった人々の気持ちを大きく盛り上げていきたい」と、大きなテーマを掲げて公演に臨み、2年越しの印西初公演は、277人(主催者発表)の観客が押し寄せる大盛況を見せた。

会場では、八木節や獅子舞をはじめ「海のお囃子」など各地の郷土芸能を元にしたオリジナル曲が上演された。両手に持ったお盆を落とさずに舞う「盆舞」では、観客席から手拍子が上がった。同劇場によると、終演後に団員から「お盆を回している時に手拍子が付いたのは初めてだった」「本当にノリのいいお客様だった」との好意的な感想が聞かれたという。

◆「学校以外の子どもたちの居場所」いんざい子ども劇場での活動体験

いんざい子ども劇場は1988年に発足し、2004年にNPO法人化。今年で34年目を迎える。子どもの健やかな成長を願い「子どもの豊かな心と想像する

力を育む場作り」を目指し、舞台鑑賞をはじめ、調理、工作、農業体験などに取り組んでいる。

舞台鑑賞は、テレビや動画配信など「一方的な受け身体験」とは違い、演者や観客が一体となって感動を共有できる生の体験が特徴で、子どもの情操教育に役立つという。欧米諸国では、演劇を取り入れた心理療法「演劇セラピー」を取り入れられているという。

同劇場の住田裕子理事長は「学校以外の子どもたちが居場所でありたい」とい

う。同劇場では、学区や年齢が違う子どもたちが交流し、保護者や教師以外の大人と交流できるなど、学校や学習塾では学べない多様な価値観に触れ合えるのが特徴。「その子の個性を認める」のが同劇場のモットーで、活動を通じて多くの人と交流し、程よい距離感をつかむ事で、結果としてコミュニケーションを学ぶ場になっているという。

◆いんざい子ども劇場公式サイト QRコード

「祭りの力というもので、弱まった人々の気持ちを大きく盛り上げていきたい」と、大きなテーマを掲げて公演に臨み、2年越しの印西初公演は、277人(主催者発表)の観客が押し寄せる大盛況を見せた。

会場では、八木節や獅子舞をはじめ「海のお囃子」など各地の郷土芸能を元にしたオリジナル曲が上演された。両手に持ったお盆を落とさずに舞う「盆舞」では、観客席から手拍子が上がった。同劇場によると、終演後に団員から「お盆を回している時に手拍子が付いたのは初めてだった」「本当にノリのいいお客様だった」との好意的な感想が聞かれたという。

◆「学校以外の子どもたちの居場所」いんざい子ども劇場での活動体験

いんざい子ども劇場は1988年に発足し、2004年にNPO法人化。今年で34年目を迎える。子どもの健やかな成長を願い「子どもの豊かな心と想像する

板倉市長が市政10周年報告会

印西市の板倉直正市長が10月16日、同市大森の市文化ホールで、後援会主催の「板倉直正印西市市政10周年報告会」に登壇し、市長就任以降の市政報告と自身の日本舞踊を披露した。会合は2部構成で、計4時間30分の内、第1部は板倉市長の市政報告演説に約58分、第2部の演芸大会

市政報告 58分

3時間20分

演芸大会



市政報告会で日本舞踊を踊る板倉直正市長

会合は、「三浦京正」の芸名を持つ板倉市長の日本舞踊、大木弘教育長ら関係者のカラオケ披露、歌手の三田明さんら3人のプロ歌手による歌謡ショーなどを含め、歌や踊りの発表が約3時間20分行われ、主催者発表で約430人が鑑賞した。このうち、板倉市長の演説終了後になぜかタレントのガッツ石松さんが登場し

「登壇は数分間、板倉市長とグータッチしたほか、白井市在住の演歌歌手・高城靖雄さんが「夜明けのブルース」の歌詞の一部を「ここは印西 市長の街よ シャレた男の夜明けのブルース」と変えて歌う場面が見

現職市長による市民向けの市政活動報告会は全国的に広く行われているが、市政活動報告とプロ歌手を招いた長時間の演芸大会の組み合わせは、千葉県内や近隣県では例がなく、異例の取り組みといえる。

今回の会合について、印西市秘書広報課に確認を求めたがどういふ訳か「把握していない」の回答を得た。

【板倉直正市長の市政報告演説の音声(約58分)や動画の一部などを、利根新報WEB版で先行公開。】

戦没者を追悼し平和を祈念する「白井市戦没者追悼式」が10月6日、白井市根の市文化センターかおりホールで執り行われた。

式典では、戦没者遺族をはじめ、笠井喜久雄市長や市関係者など約40人の参加者が黙とうを捧げ、77年前の大戦で亡くなった戦没者を追悼した。

笠井市長は式辞で「終戦から77年の歳月が過ぎ、戦後に生まれた世代が大半を占め、戦争の悲惨さ、その記憶の風化が危惧されてい



白井市戦没者追悼式で献花する参列者たち

「おじさんがフィリピンで亡くなった、と聞いて日本の為に戦地で本当にご苦労なされたと思う。ありがたく思っている」と、戦没者の苦勞をねぎらった。

現在進行中のロシアのウクライナ侵攻について、石田さんは「何か亡くなった人が粗末に扱われて、悲しい感じがする」、山崎さんは「今すぐにも終結することを心から念じます」と、侵攻終結を訴えた。

「学校以外の子どもたちの居場所」いんざい子ども劇場での活動体験

いんざい子ども劇場は1988年に発足し、2004年にNPO法人化。今年で34年目を迎える。子どもの健やかな成長を願い「子どもの豊かな心と想像する

いばらき健康麻雀友の会会員(正会員・準会員)募集中!

詳しくは「いばらき健康麻雀友の会」で検索!

集会時間 月～金 9時～16時(要予約) ※体験、見学の場合は、平日に電話・メールでご予約ください

いばらき健康麻雀友の会 [アクセス] 関東鉄道竜ヶ崎線竜ヶ崎駅下車。駅から徒歩5～6分。パチンコガイヤ様が目印。茨城県龍ヶ崎市駒馬町字上米754 ibarakikenkou@gmail.com

TEL 0297(84)6466

人に優しい住まい作り

株式会社 小幡工務店

千葉県印西市草深1042

☎ 0476-46-0259

https://obata-komu.co.jp

鉄・金属・家電 何でも 高価買取 いたします!

鉄金属類 非鉄金属 被覆銅線 家電雑品 農機、建機 自転車、自動車 バイク、バッテリー など 台貫(トラックスケール)有り。

法人様 ○オフィスや店舗の移転・閉鎖に伴う不用品の片付け ○福祉施設・老人ホームでの不用品の片付け ○産廃の収集・運搬…など 個人様 ○日用品・粗大ゴミ・家具・家電の片付け ○空き家・ゴミ屋敷を丸ごと片付け…など

★その他不用品何でもご相談ください!

☎ 0297-68-8286 FAX 0297-86-6665

龍一商事(株) 本社・茨城県北相馬郡利根町大字布川1852 支店・茨城県龍ヶ崎市庄兵衛新田町282-65

古物商 茨城県公安委員会 第401270001389号 千葉県産業廃棄物収集運搬許可番号 第01200175603号 茨城県産業廃棄物収集運搬許可番号 第00801175603号